

会 議 録

会 議 名	第24期小金井市公民館企画実行委員の会議 第11回		
事 務 局	小金井市公民館 緑分館		
開 催 日 時	平成29年6月6日(火) 午前10時～12時		
開 催 場 所	小金井市公民館 緑分館 生活室		
出 席 委 員	大島委員、大野委員、島田委員、杉井委員、山本委員、横須賀委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	服部主査、渡辺主事、山本(非常勤)		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
会 議 次 第	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 緑センターまつりについて</p> <p>(2) 公民館運営審議会について</p> <p>2 協議事項</p> <p>(1) 市民講座の残り3回分について</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 高齢者学級「みどり・朴の樹学級」野外研修について</p> <p>(2) 成人学校「共働夢農園」野外研修について</p> <p>(3) 成人学校「共働夢農園」企画実行委員の体制について</p> <p>(4) 生活日本語教室の発表会について</p> <p>(5) 日程の確認等について</p>		

## 会議結果(要旨記録)

司会：杉井委員

### 1. 報告事項

#### (1) 緑センターまつりについて

服部主査：6月2日から4日まで3日間に渡って第26回緑センターまつりが開催され、みなさまのお陰で無事終了することができた。反省会を6月20日(火)午後2時から実施するので、企画実行委員のみなさまにも、是非ご出席いただきたい。尚、緑センターまつりの期間中、参加団体から、展示の配置配分は毎年同じだが、参加団体によっては、メンバーや作品も増えているので、見直してもらえないかという要望があった。そういう要望があった旨は、反省会にて報告する。

#### (2) 公民館運営審議会について

服部主査：第33期小金井市公民館運営審議会第18回審議会が5月25日に開催された。都公連委員部会運営委員会、公民館運営審議会規則の一部改正、企画実行委員の追加者、公民館事業について報告があった。審議事項として、公民館事業の計画、公民館中長期計画の策定について審議された。緑分館からは、子ども体験講座「野川のいきもの観察」について上程したが、特に質問はなかった。

### 2 協議事項

#### (1) 市民講座残り3回分について

渡辺主事：前回、大野委員からA Iについての講座の提案があり、講師についての相談を受けた。9月に東京農工大と連携して成人大学を実施するが、その打ち合わせを農工大の担当者で行っているので、A Iについて講義をしてくださる先生を紹介していただけませんか問い合わせたところ、該当する教授を紹介することは可能との回答をいただいた。今日の会議で、みなさんにA Iの講座を実施するこのについて了承を得られれば、その旨を農工大の担当者に伝えて、話を進めたい。

服部主査：その件について私は聞いていないし、前回の会議では、大島委員からJ-P O Pについての講座の提案もあり、今日の会議にはA Iの講座の提案者の大野委員も欠席されているので、この場で決めるというのは段取りとして早すぎる。大島委員のJ-P O P、大野委員のA Iも含め、他の委員の案とともに討論して決めていただきたい。

大島委員：J-P O Pもそうだが、私はクールジャパンについて興味があり、色々調べてみたが、講座として実施するのは難しそう。J-P O Pについては、私の友人に70年代以降の日本のポップスについて詳しい人がいて、その人に打診してみたところ、もし要望があれば講義してもいいということだった。私の場合、講座の提案というより講師の提案だ。その件とは別に、色々見ていたら気になる記事を見つけた。羽村市生涯学習センターで「自民党改憲案がめざす家族・結婚観」とうテーマで人権弁護士による講座が実施されるというものだ。前回、私は否定的なことを言ったかもしれないが、羽村市のように、行政が管理する施設で、今、世の中で話題になっていることを取り上げている所もあるので、こういうことも視野に入れて、講座を考えてみてほしいと思う。

山本委員：A I の講座について、大野委員と私からの要望だが、是非、翻訳の分野を取り上げていただきたい。翻訳の分野のA I は急速に進歩していると聞き、とても身近な話題なので興味を持つ方も多いと思う。

服部主査：では、大島委員から提案のあったJ-P O P、人権弁護士の案、大野委員から提案のあったA I の案を次回の会議で協議し、決めるということでしょうか。

山本非常勤：農工大の教授に依頼するのであれば、教授はお忙しい方が多いので、早めに依頼しないと、スケジュールの都合でご講義いただけない可能性もある。

山本委員：別に教授にこだわる必要はないのではないかな。

横須賀委員：今回の会議で決めてはいけないのか。早めに交渉することによって農工大の教授の都合がつくのであれば、今日、決めてしまった方がいいのではないかな。

服部主査：講座の回数の振り分けも含めてもう少し討論する必要があると思う。

大島委員：とりあえず、A I の講座の件だけは今回決めてはどうか。

山本委員：今日は、提案者の大野委員も欠席なので、急いで決める必要はないのではないかな。

渡辺主事：農工大の教授にお願いするのであれば、早くスケジュールを押さえないと、今年度中の講座の実施は厳しい。

横須賀委員：大野委員はA I の講座をやりたいけれど、講師の心当たりが全くないとおっしゃっていたので、私は早く話しを進めた方がいいと思う。

山本委員：講師や講義の内容の詳しい情報がないのに、ただ早く決めるというのは問題だと思う。

大島委員：市民講座の残り3枠というのは、3テーマということなのか。

服部主査：回数が3回あるという意味だが、この3回をどのように振り分けるかも決まっていないので、7月の会議で全員揃ったところで決めた方がいいと思う。

山本委員：私もそれでいいと思う。私はJ-P O Pの講座はとていい案だと思うのだが、もしも、農工大の教授のA I の講座が3回になった場合、J-P O Pの講座を実施できなくなってしまう。

大島委員：私はそれでも構わない。J-P O Pの講座は、今年度実施できなくても、来年度実施できればいいと思っている。J-P O Pの講師は日程や回数については柔軟に対応してくれるので、日程の調整が難しい大学の教授を優先して交渉した方がいいと思う。

島田委員：提案者の大野委員に、何故A I の講座をやりたいのか、何回の講座をやりたいのかきちんと説明していただいてから決めてもいいと思う。

服部主査：来年の3月までに実施すればよいのだし、他にも案が出る可能性もあるということで、来月の会議で再度協議する。

### 3 その他

#### (1) 高齢者学級「みどり・朴の樹学級」野外研修について

山本非常勤：6月14日に千葉県ホキ美術館への野外研修を予定しており、30名が参加予定。担当の大島委員、杉井委員、横須賀委員はご同行いただけるとのことで、ご協力をお願いしたい。当日は、リサイクル事業所に8時集合なので、7時45分までに来ていただきたい。

杉井委員：名札は用意するのか。

山本非常勤：今回は移動が電車ではなくバスなので、名札は必要ないと思う。

(2) 成人学校「共働夢農園」野外研修について

服部主査：6月8日に共働夢農園の野外研修を実施する。行き先は、調布の野菜畑と東京農業大学のエコテクノゾーンで、25名が参加予定。

(3) 成人学校「共働夢農園」の企画実行委員の体制について

服部主査：共働夢農園は、杉井委員一人で担当していただいている。この講座は毎週、そして通年実施されているものなので、杉井委員一人では負担が大きい。杉井委員もご都合や体調もあるし、職員が研修や会議に参加したり、休暇を取ったりして、農園に行けない場合もあるので、他の委員のみなさん全員でご協力いただけないだろうか。

山本委員：一人で担当するのは大変なので、みんなで交代で担当するというのはいいことだと思う。

服部主査：ご協力をお願いする際は、こちらからお声かけをさせていただくのでよろしくお願ひしたい。

(4) 生活日本語教室の発表会について

服部主査：6月24日に生活日本語教室の発表会が開催されるので、みなさまにも是非ご参加いただきたい。

(5) 日程の確認等について

島田委員：7月2日、9日に市民講座「学んでみませんか！知ってるようで知らない原発のこと」を実施するので、チラシを知人や近所に配って宣伝していただきたい。

杉井委員：確認だが、企画実行委員が高齢者学級などの講座のお手伝いする場合、講座の準備と後片付けだけではなく講座中もずっと待機してはいけないのか。

山本非常勤：講座の内容による。座学の場合、講座中に待機していただかなくてもよいが、体験型の講座で助手が必要な場合はご協力をお願いしたい。

次回の会議 平成29年7月4日(火) 午前10時

公民館緑分館 学習室

司会：山本委員